



‘15 エリザベス女王杯(GI)

# マリアライト

MARIALITE  
5歳 牝 黒鹿毛 久保田貴士(美) 馬主:キャロットファーム 生産:ノーザンファーム

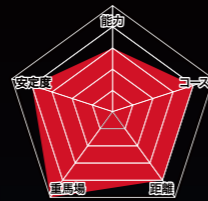
目黒記念組は大幅割引だ!  
前走が2着の馬に1着馬なし!!

ディーブインパクト	サンデーサイレンス	Halo
	ウインドインハーヘア	Wishing Well
クリソプレーズ	エルコンドルパサー	Alzao
	キャサリンパー	Burghclere
		Kingmambo
		Saddlers Gal
		Riverman
		Regal Exception

## 宝塚記念 2016 ギャロル宝典 出走馬完全解析

騎乗予定▶蛭名正義騎手

逃げ	先行
差し	追込
上がり 最速 34秒4	瞬発型



目黒記念組は【0-0-1-17】と過去10年は大凡走。2500mからの短縮は良さそうにも思えるが、東京と阪神の馬場の違いが大きいのかも。また、前走2着馬も【0-2-4-12】と1着なし。データの不利な傾向ばかりだが、ここ数年好走の目立つ牝馬だし、昨年の有馬記念では牡馬に混じり4着と差のない競馬をしている。全くの無視は危険だろう。

### 戦績データ

全成績	5-2-5-4/16
阪神芝	0-1-0-0/1
芝2200m	1-0-0-1/2
右回り	3-1-2-2/8
連対時馬体重	418-438kg

### 勝負の分かれ目

**勝 WIN** 平均ラップの中団から、終いが伸びる馬場状態なら  
**負 LOSE** 出負けした後方からの競馬では、キレ負けするシーンも

**水上学の洞察** 近年はブエナビスタやジェンティルドンナ。昨年も2、3着馬が牝馬。世代の女王クラスなら牡馬相手でも上位争い可能なレースである。父と母の父の配合はアンビシャスと同じで、こちらは弟にリアファル、兄にクリソライト、近親にアロンダイトと、ダートでも一流になれる馬力血統である。懸念は56キロのハンデで目黒記念を使い2着となったことへの反動が出るかどうか。なお、道悪条件については歓迎だ。

**明石尚典の分析** 有馬記念=46秒9、日経賞=46秒1、目黒記念=46秒6とここ3戦はいずれもラスト4ハロン46秒台。エリザベス女王杯を浜馬場のアシストと見る向きもあったが、このラップ構成を④③②着と崩れなく走っているのだから本物。牡馬の一線級とまじっても遜色ない能力を備えているとみていい。持続力タイプが揃う今回は大チャンス。ラスト4ハロンオール11秒台なら大きく浮上の可能性がある。

### 事情通のチョイ足し情報

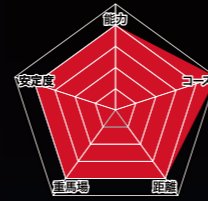
前走の目黒記念では控えて大外を回る大味な競馬。仕上げ方全ではないとの話もある中で好走。地力は間違いなく上位。1週間併せ馬調教で先着、当週はウツで馬なりが基本。

### 境和樹の血統適性度チェック

**A** ディープ産駒のわりに瞬発力がないタイプで、長く脚を使う競馬に適性を持った馬。そして、その個性は宝塚記念において大きな武器になる。牡馬相手でも好勝負になるだろう。

騎乗予定▶福永祐一騎手

逃げ	先行
差し	追込
上がり 最速 33秒5	持続型



宝塚記念で初GIとなるような馬は芝2000mで連対以上の実績を残していた。その意味では同馬の適性が宝塚記念に向かない可能性はあるが、14年3着ウィルシーナの半弟ということと考えると、無視するまではできない。父ハーツクライ産駒からはカレンミロティックが2着したこともあり、前走3着馬は前走1着馬に続く好成績を残しているのも心強い。

### 戦績データ

全成績	5-3-3-2/13
阪神芝	3-1-1-1/6
芝2200m	0-0-0-1/1
右回り	5-3-3-2/13
連対時馬体重	464-480kg

### 勝負の分かれ目

**勝 WIN** 瞬発力勝負の末脚は上位の力あり  
**負 LOSE** 極端に後方の位置では、差しが届かずの場面も

**水上学の洞察** 天皇賞春は見せ場十分、来年はこの馬が勝つといった印象を抱かせてくれた。凡馬を出しづら母の父マキャヴェリアンの優秀さが、ハーツクライのスタミナと上手くマッチしている。ただ、スタミナこそが武器であり、GIともなるとこの距離に不安はある。姉ウィルシーナが3着となっているが、父がディープからハーツクライに替わっている分、距離は長い方へ傾くのは仕方ないところだ。昨年8月末から使いこまれているのも気になる。

**明石尚典の分析** キタサンブラック=武豊がうまくペースを落とし、実質ラスト4ハロンだけの競馬にしてしまった天皇賞・春。1、2着馬が11秒6→11秒4→11秒7→11秒9のラップを刻んで粘り込む中、4角9番手から3着まで押し上げてきたのだから立派。しかも58キロを背負うのはこれが初めて。目下の充実ぶりが伝わってくるハイパフォーマンスだった。極端なスローになりさえしなければ上位争い必至の一頭。

### 事情通のチョイ足し情報

テンションが上がりやすいタイプで、基本的に馬なりで仕上げる。最終追い切りが強い時は、馬体重に不安がある証拠で、当日のチェックは必須。枠は中から外がベスト。

### 境和樹の血統適性度チェック

**B** カレンミロティックと同じ父ハーツで、姉はウィルシーナ。2014年の宝塚記念で高配当を演出した2頭と絡んだ血統背景は、当時と同じ1強ムードの今年、何とも不気味に映る。



‘16 阪神大賞典(GII)

# シュヴァールグラン

CHEVAL GRAND  
4歳 牡 栗毛 友道康夫(栗) 馬主:佐々木主浩 生産:ノーザンファーム

スピード能力は疑問符がつくも  
勢いはあり無視できない!

ハーツクライ	サンデーサイレンス	Halo
	アイリッシュダンス	Wishing Well
ハルーフスウィート	Machiavellian	トニービン
	ハルーフソング	ビューパーダンス
		Mr. Prospector
		Coup de Folie
		Nureyev
		Morn of Song

## 宝塚記念 2016 ギャロル宝典 出走馬完全解析